

Plan

学校教育目標「未来を創る子」(小中共通の姿)
社会に目を向け貢献し 地域から頼られる生徒(中学校が目指す姿)
地域から学び 地域を愛する子(小学校が目指す姿)

育成を目指す資質・能力
+考え方・感じ方

新たな価値を創造する力

問題を発見する力 批判的思考力 創造性 表現力

幸せに生きる力

主体的に学ぶ力

目標設定力 メタ認知力

多様な人々と協働する力

多様性への理解 対話力

+自己肯定感・成長マインドセット=努力すれば能力は伸びる

学校経営目標「安心感の中で 生徒が主役となり 生き生きと学び活動する学校づくり」
～教職員の連携・協働により学校の日々のWell-beingを積み重ねる～

Do

特色あ る 3 つ の 学 び

主体性を育む学び

○プロジェクトベースの学習や
パフォーマンス課題への取組
(学びの伴走者としての教師)

上陵学習/各教科/自由研究

・「見通し」をもてる働き掛け
・「協働的な学び」と「個別最適な学び」が成立する工夫

○目標設定する力を伸ばす取組

キャリアパスポート・生活目標(生活
の向上)/新体力テスト(体力の向
上)/定期テスト(3週間前に計画)

○自治的活動を生かす取組

社会に目を向ける学び

○地域社会に目を向ける取組

・上陵学習の工夫
(持続可能な社会を目指す取組)
・「上陵祭文化の部」と「地域学習
センター発表会」の合同開催、
及び計画・運営への生徒の参画

○学級・学校に目を向ける取組

○日本・世界に目を向ける取組

・短学活での新聞記事を元にし
たスピーチと意見交流
・インターネット等の情報の吟味による
批判的思考力の育成
(国語・社会・上陵学習等)

自他を尊重する心情を育む学び

○可能性に挑み夢中になって
活動する取組

上陵学習/授業/生徒会活動/
部活動/夏休みの自由研究

○多様な個性や多様性を認め
合う取組

協働的な学びの授業/考え議論
する道徳/上陵祭/生徒会・学級
会活動/縦割活動/地域行事

○人間関係づくりプログラムの実施
○情報モラル教育の実施

○特別活動を大切にして親和的な自治的集団を育成する(学級の話合い活動・主体的生徒会活動・部長会等)

業務改善
と見直し

インクルーシブ教育システムの整備

○ユニバーサルデザインの授業 → 学び合いのある全員参加の授業・分かる板書
○多様な生徒一人一人の良さや課題の把握 → 個に応じた支援・学習や宿題

業務環境
の整備

こどもたちの学びを支える3室

事務室(事務・財務・地域の窓口・学校事務再編)

保健室(健康教育・保健管理・健康課題)

図書室(読書・学習・情報センター)

Check

学校評価アンケート

評価の項目	R6.12	目標	R7.7	R7.12
勉強(学ぶこと)は好き	65%	70%		
夢や目標に向かい計画を立て行動を改善している	92%	95%		
家庭学習を毎日1時間以上している	87%	90%		
多様性を理解しそれを尊重しようとしている	99%	95%		
自分に自信をもち生活している	74%	80%		
普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある	95%	90%		

Action

職員会議 学年主任者会
研修部会 特別活動部会
上陵学習部会 学年部会
生徒指導部会 各種部会
PTA 運営委員会
上野小中学校運営協議会

家庭・大坊学衆課との連携

○家庭学習と読書習慣の啓発
○早寝・早起き・朝ご飯の推奨
○不登校、生徒指導等での連携
○インターネット等の問題の啓発

地域との連携

○上野小中コミュニティスクール
○区長会 ○地域学校協働本部
○青少年健全育成連絡会
○防災教育連絡協議会←生徒参加

上野幼・小との接続

○義務教育9年間+αで身に
付けたい資質能力の追求
○小中合同三部会の工夫改善
○「命の安全教育」の企画運営